

群馬県立勢多農林高等学校 学校評価一覧表 ①(平成26年度版)

A 十分達成できた B 達成できた C やや達成できた D 達成できなかった

(様式1)

| 羅 針 盤                             |                                   |  | 方 策                                       |                 |                   | 第1回点検・評価       |  |  | 第2回点検・評価  |   |  |  |
|-----------------------------------|-----------------------------------|--|---|-----------------|-------------------|----------------|--|--|---|---|--|--|
| 評価対象                              | 評価項目                              | 具体的数値項目  | 具体的な評価基準                                  |                 | 担当                | 自己評価           | 外部アンケート  | 改善策  | 自己評価  | 外部アンケート   | 改善策<br>(1回目との比較)   |  |
| I 特色ある学校づくりに努めていますか。              | 1 特色ある教育活動を行っていますか。               | 1) コース制・選択科目を導入している教育課程(カリキュラム)に生徒の80%以上が満足している。 | A 90%以上                                   | B 80%以上 C 70%以上 | D 70%未満           | 教務             | A  | 生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒をあわせて94%である。選択科目について検討を行う。              | A   | A   | 生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒をあわせて92%である。選択科目について検討を行う。                      |  |
|                                   |                                   | 2) インターンシップ(短期・長期)に生徒の80%以上の生徒が満足している。           | A 90%以上                                   | B 80%以上 C 70%以上 | D 70%未満           | 農場<br>教務       | A  | 生徒アンケートよりこの取り組みが「大変良い」、「良い」と回答した生徒をあわせて90%である。                             | B   | B   | 生徒アンケートよりこの取り組みが「大変良い」、「良い」と回答した生徒をあわせて89%である。連携先の開拓と事前・事後指導の充実を図る。                |  |
|                                   |                                   | 3) 地域交流、地域貢献の活動、高大連携研究に全学科で取り組んでいる。              | A 全学科                                     | B 5学科以上 C 4学科以上 | D 3学科以上           | 農場<br>教務       | A  | 全ての学科で取り組んでいる。共同研究先の開拓と内容の充実を図る。   | A   | A   | 全ての学科で取り組んでいる。共同研究先の開拓と内容の充実を図る。   |  |
|                                   |                                   | 4) 学校が好きだと感じている生徒が80%以上である。                      | A 80%以上                                   | B 70%以上 C 60%以上 | D 60%未満           | 教務<br>生指       | A  | 生徒アンケートより「大好き」、「好き」と回答した生徒をあわせて79%である。                                     | B   | B   | 生徒アンケートより「大好き」、「好き」と回答した生徒をあわせて75%である。魅力ある学校づくりをすすめる。                              |  |
| II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。   | 2 生徒実態に応じた指導を行っていますか。             | 5) 授業に生徒の80%以上が満足している。                           | A 90%以上                                   | B 80%以上 C 70%以上 | D 70%未満           | 教務             | A  | 生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒をあわせて92%である。                            | A   | A   | 生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒をあわせて92%である。教材の工夫、ICT機器の活用など、生徒にとって「わかる授業」を目指す。 |  |
|                                   |                                   | 6) 授業改善のための研修会を3回以上実施している。                       | A 年4回                                     | B 年3回 C 年2回     | D 年1回             | 教務             |  | 現状では評価出来ない。年間4回を計画している。言語活動の充実、授業規律の確保に力を入れる。                              | A   | A   | 校内研究授業2回、校内授業公開6週間を実施した。外部講師などを招いた講演会を今後検討したい。                                     |  |
|                                   |                                   | 7) 意欲的に学習に取り組んでいると自己評価している生徒が70%以上である。           | A 80%以上                                   | B 70%以上 C 60%以上 | D 60%未満           | 教務<br>農場       | A  | 生徒アンケートより「取り組んでいる」、「ほぼ取り組んでいる」と回答した生徒をあわせて80%である。                          | B   | B   | 生徒アンケートより「取り組んでいる」、「ほぼ取り組んでいる」と回答した生徒をあわせて75%である。目標設定を明確にし、魅力ある授業を目指す。             |  |
| III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。  | 4 組織的・継続的な指導を行っていますか。             | 8) 生徒クラブ活動に生徒の70%以上が満足している。                      | A 80%以上                                   | B 70%以上 C 60%以上 | D 60%未満           | 生徒クラブ          | A  | 生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒をあわせて85%である。                            | B   | B   | 生徒アンケートより「満足している」、「ほぼ満足している」と回答した生徒をあわせて79%である。生徒の意見等を聞き行事に反映させる。                  |  |
|                                   |                                   | 9) 頭髮服装指導、両合羽着指導、校内巡回指導を定期的に行っている。               | A 定期的                                     | B 月1回以上 C 学期2回  | D 学期1回            | 生指             | A  | 定期的に実施している。非行防止のため今後も充実させる。形骸化しないよう実施方法について検討する。                           | A   | A   | 定期的に実施している。非行防止のため今後も充実させる。形骸化しないよう実施方法について検討する。                                   |  |
|                                   |                                   | 10) 自ら進んで挨拶できる生徒が70%以上である。                       | A 80%以上                                   | B 70%以上 C 60%以上 | D 60%未満           | 生指             | A  | 生徒アンケートより「よくしている」「している」と回答した生徒が93%であった。職員アンケートより「よい」「ほぼよい」と回答した職員が94%であった。 | B   | B   | 生徒アンケートより「よくしている」「している」と回答した生徒があわせて79%であった。  |  |
|                                   |                                   | 11) いじめの未然防止、早期対応に努め、いじめの未解決が0件である。              | A 0件                                      | B 1件 C 2件       | D 3件以上            | 生指             | A  | 1学期は1件発生したが解決済みである。今後も未然防止、早期対応に努める。                                       | A   | A   | 2学期は発生件数なし。今後も未然防止、早期対応に努める。   |  |
|                                   | 5 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。       | 12) 遅刻率は0.7%(5人/日)以下である。                         | 12) 遅刻率は0.7%(5人/日)以下である。                  | A 0.6%以下        | B 0.7%以下 C 0.8%以下 | D 0.8%超        | 生指<br>教務   | A  | 1学期(71日間)の統計結果は0.4%である(前年同期比マイナス0.1%)。本人への自覚を促すと共に家庭への連絡を徹底する。    | A   | A  | 12学期(148日間)の統計結果は0.5%である(前年同期比マイナス0.2%)。本人への自覚を促すと共に家庭への連絡を徹底する。   |
|                                   |                                   |  | 13) 欠席率は1.5%(10.5人/日)以下である。               | A 1.3%以下        | B 1.5%以下 C 1.7%以下 | D 1.7%超        | 生指<br>教務   | A  | 1学期(71日間)の統計結果は1.0%である(前年同期比プラス0.1%)。                             | A   | A  | 12学期(148日間)の統計結果は1.3%である(前年同期比マイナス0.2%)。家庭への連絡を徹底すると共に、教育相談等を活用する。 |
|                                   |                                   |  | 14) 学校での人間関係がスムーズに行っている生徒が80%以上である。       | A 90%以上         | B 80%以上 C 70%以上   | D 70%未満        | 生指<br>教務   | A  | 生徒アンケートより「良好である」、「ほぼ良好である」と回答した生徒をあわせて94%である。二面談等を実施して生徒の様子を把握する。 | A   | A  | 生徒アンケートより「良好である」、「ほぼ良好である」と回答した生徒をあわせて94%である。二面談等を実施して生徒の様子を把握する。  |
|                                   | IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。   | 6 計画的な指導を行っていますか。                                | 15) 学校から提供される進路情報が役立っていると評価する生徒が70%以上である。 | A 80%以上         | B 70%以上 C 60%以上   | D 60%未満        | 進路   | A  | 生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒をあわせて84%である。                   | A   | A  | 生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒をあわせて81%である。配布された資料の有効活用を図る。    |
|                                   |                                   |  | 16) 進路通信を定期的に発行している。(発行予定 12回)            | A 年12回超         | B 年12回 C 年6回      | D 年3回          | 進路   |  | 現状では評価出来ない。各学年定期的に発行している。   | A   | A  | 各学年毎に発行。2年9号、2年14号、1年12号を発行した。                                     |
|                                   |                                   |  | 17) 進路関係の行事に積極的に参加したと自己評価している生徒が60%以上である。 | A 70%以上         | B 60%以上 C 50%以上   | D 50%未満        | 進路   | B  | 生徒アンケートより「評価している」、「ほぼ評価している」と回答した生徒をあわせて64%である。事前・事後指導を充実させる。     | B   | B  | 生徒アンケートより「評価している」、「ほぼ評価している」と回答した生徒をあわせて63%である。事前・事後指導を充実させる。      |
| V 開かれた学校づくりに努めていますか。              | 8 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。        | 18) 進路決定は100%である。                                | A 100%                                    | B 98%以上 C 96%以上 | D 96%未満           | 進路             |  | 現状では評価出来ない。  | B   | B   | 99%の生徒が決定した。1年次から計画的な指導を行う。  |  |
|                                   |                                   | 19) PTA総会、学年保護者会、支部懇話会に1回以上参加している保護者が70%以上である。   | A 80%以上                                   | B 70%以上 C 60%以上 | D 60%未満           | 教務<br>PTA      | A  | 保護者アンケートより「1回以上参加した」と回答した保護者が90%である。                                       | B   | B   | 保護者アンケートより「1回以上参加した」と回答した保護者が78%である。保護者に繰り返し参加を呼びかける。                              |  |
|                                   |                                   | 20) ホームページ(webページ)を公開し、毎月更新をしている。                | A 月2回以上                                   | B 月1回 C 年6回以上   | D 年3回以上           | 教務<br>情報       | A  | 月2回以上は更新を行っている。最新の情報を適宜更新する。   | A   | A   | 月2回以上は更新を行っている。最新の情報を適宜更新する。   |  |
|                                   | 21) 学校からの配布物に目を通している保護者が80%以上である。 | A 90%以上  | B 80%以上 C 50%以上                           | D 50%未満         | 教務                | C              | 保護者アンケートより「すべて見ている」、「ほぼ見ている」と回答した保護者があわせて79%である。 | C  | C   | 保護者アンケートより「すべて見ている」、「ほぼ見ている」と回答した保護者があわせて71%である。メール配信を活用する。 |  |  |
| VI 適切な農場運営を行い、生徒の学習に効果的に反映していますか。 | 9 家庭、地域社会の教育力を活用していますか。           | 22) 保護者や地域社会の人を講師した講演会などを年3回実施している。              | A 年4回                                     | B 年3回 C 年2回     | D 年1回             | 教務<br>生指<br>進路 |  | 現状では評価出来ない。年間4回以上の実施予定である。   | A   | A   | 年間3回実施した。講師の選定や実施期日について検討する。   |  |
|                                   |                                   | 23) 主体的に農場施設等を利用し、学習に役立っている生徒が70%以上である。          | A 80%以上                                   | B 70%以上 C 60%以上 | D 60%未満           | 農場             | B  | 生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒をあわせて78%である。                            | A   | A   | 生徒アンケートより「役立っている」、「ほぼ役立っている」と回答した生徒をあわせて81%である。農場の有効利用と農業クラブの活性化を図る。               |  |
|                                   |                                   | 24) 農場の公開を定期的に年5回実施している。                         | A 年6回以上                                   | B 年5回以上 C 年4回以上 | D 年3回以上           | 農場             |  | 現状では評価出来ない。年間6回以上実施予定である。  | A   | A   | 年間6回実施した。地域の要望を考慮して行う。   |  |